

報告 サロン交流会

波佐見町社協に登録されているサロンは現在42か所あり、それぞれ独自にサロン運営を行われています。

2月7日の交流会では、サロン代表者の方と民生委員合わせて55名の方が参加され、日頃のサロン活動の情報交換や研修で体をほぐす簡単な体操を波佐見ルピナスクラブの川口竜太氏に教えていただきました。

たくさんのサロンの活動を知る機会になり、今後、地域の高齢者の集いの場であるサロンがより充実したものになることでしょう。



「みてみて作品展」では、サロンで作った折紙や小物を展示

報告 食事サービス講習会

2月1日にふれあい型サロンの活動者を対象に食事サービス講習会を開催しました。

当日は、九州文化調理師専門学校の鴨川多鶴子先生に4種類のお菓子を教えていただきました。

調理後の試食では、参加者の笑顔が見受けられ「オープンがいらないので、サロンでも作れていいですね。」といった感想をいただきました。



報告 傾聴講座 ～心に寄り添う聴き方～

2月10日、鎮西学院大学より開浩一教授をお招きし、傾聴講座を開催しました。

講座では、聴く側の姿勢や表情、声のかけ方などで相手の話しやすさが変わることや、相手の気持ちに寄り添いながら話を聴くことの大切さについて、講義やロールプレイを通して学びました。

受講者からは「傾聴の大切さがよくわかり、相手の気持ちに寄り添いたかったです。」「さまざまな技法を活用してコミュニケーションを取ることで、初めて会話をする方でも話を広げることができました」「傾聴はまだ奥が深いようなので、更に内容を深めた講話が聞きたいです」といった感想をいただきました。



報告 福祉教育 ～ふだんのくらしのしあわせ～

本会では、自分や他者の「ふだんのくらしのしあわせ」とは何か、地域の様々な福祉課題を他人事とせず考えられるよう、思いやりの心を育み、住みよい地域づくりを目指して福祉教育に取り組んでいます。

今年は、東小学校4年生、中央小学校4年生、南小学校3年生を対象に行いました。体験を通して今まで気付かなかった他者の困りごとに気づき、自分にできる手助けを考える姿が見受けられました。今後も体験を通して得た気づきを大切にしてくれることでしょう。

体験の様子と感想の一部を紹介します



車いす体験

「声を掛けながら坂や段差を行ってもらって安心して安心することがわかりました。」



高齢者疑似体験

「こんな風にたいへんなんだなと思い、困っている方がいたら助けたいと思いました」



手話学習

「ゆび文字で自己紹介や、手話の挨拶を覚えました。」



点字学習

「点字を知ることで目の見えない人とコミュニケーションが取れると思いました」

善意の窓

◆香典返しにかえて

- ◆令和6年能登半島地震災害義援金
- 波佐見町老人クラブ連合会社会部会様
- 長崎県立波佐見高等学校
- 有限会社ハシケン住設工業 様
- 波佐見町民生委員児童協議会 様
- 波佐見町民生委員児童協議会 老人福祉部会 様
- 波佐見町民生委員児童協議会 児童福祉部会 様
- 波佐見町民生委員児童協議会 障害福祉部会 様
- 治雨窯 様
- 波佐見町 様

感謝の広場

◆収集ボランティア

《切手・書き損じはがき・カード等》

- 三股郷 村田勝正 様
 - 乙長野郷 前川律子 様
 - 金屋郷 川口等 様
 - 久留米市 貞苺文奈 様
 - 木の工房あんくるうつど 様
 - シルバー人材センター 様
 - 永尾郷自治会 様
 - 鬼木長寿会 様
 - 小樽長寿会 様
 - 湯無田中長寿会 様
 - 湯無田上長寿会 様
 - ワンコ・サービス 様
 - 田崎工務店 様
 - はさみ慈恵会館 様
 - 波佐見町婦人会 様
 - アナンタ子ども園 様
 - 匿名希望五名 様
- 皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会
※個人の方のみ地区を掲載しています